

全國の労働組合は總聯合して、政府が今議會に提出すると傳へられてゐる、過激法案、労働組合法案、小作爭議調停法案に對して、猛烈なる反對運動を起すに決し、二月十一日は大示威運動を行ふ筈であるが、左の激文を發表した。

全國の労働者に檄す

労働組合は萬人幸福の労働者の天下を作る基礎である。労働組合の實力が強大となり威力が増大するのを見て戦慄した資本家階級は今のうちに之を叩き潰そうと企らみ、その武器として今議會に過激社會運動取締法案、労働組合法案、小作爭議調停法案を提出し、進んで無二通過させやうとしてゐる。過激法案は労働者の天下を望みそれを宣傳し運動することを防ぎし労働階級の解放運動を一擧に叩きつけんとするものである。官製労働組合法案は我々が悪戦苦闘して作つた階級的組合を絶滅させ骨抜の協同組合にしやうとするものである。

小作爭議調停法案は農村に於ける小作人の利益と全然相反するものであつて調停に名を借りて小作運動を壓迫せんとするものである。我々労働者はこんな武器で我々の城である労働組合を叩き潰されてたまふものか向に暴力があればこちらにも正義の力があるんだ。労働運動は決して法律によつて阻止されるものではない。暴法が用れば出る程我々の運動は益々熱烈となり益々深刻となる。猛烈な反對をしてもなほ且つ彼等が其狂暴なる法案を通過せしむれば、そこで我々労働者の反抗心は火と燃ゆるのだ。何等の反對もせず黙殺黙認の態度でそれで労働運動が深化するのだなごといふのは學者や智識階級の言葉で體驗を嘗み我々労働者にとつては無意味な空言である。

今や我々は資本家階級の愚劣極まる暴壓に屈するか、起つてこれを粉碎するか、横巨際立つてゐる。吾々労働階級はこゝにこの暴法を撃破するために本同盟を組織して一大反對運動を開始した。起て、全國の労働者、來りてこの法案を粉碎せよ！

反對全國労働組合同盟

時日 二月四日(曜) 午後一時より 芝公園廣場

過激法案 反對 演會

労働組合法案 反對 演會

小作爭議調停法案 反對 演會

主席 辯士 各労働組合代表者 數十名

主催 反對全國労働組合同盟